

運営推進会議開催報告書

下記事業所について、次のとおり運営推進会議を開催したことを報告します。

1. 基本情報

事業所名	グループホーム のぞみ		
サービス種別	認知症対応型共同生活介護		
所在地	横浜市港北区日吉本町6-66-3		
担当者	齋藤 南	連絡先	045-560-6312
運営法人	株式会社 ゆい		

2. 開催日時・場所

日時	令和6年6月26日 15時50分 ~ 16時10分	場所	オンライン開催
----	---------------------------	----	---------

3. 出席者

氏名	分野	備考(所属・従事経験など)
■■■■■	利用者又は利用者の家族	(当日欠席)
■■■■■	地域住民の代表者	日吉本町東地区 民生委員・児童委員
■■■■■	地域住民の代表者	日吉本町西地区 民生委員・児童委員
■■■■■	地域住民の代表者	高田地区 民生委員・児童委員
■■■■■	地域住民の代表者	高田地区 民生委員・児童委員
■■■■■	当該サービスに知見を有する者	■■■■■ 医師
■■■■■	当該サービスに知見を有する者	■■■■■ 歯科医師
■■■■■	当該サービスに知見を有する者	■■■■■ 看護師
■■■■■	当該サービスに知見を有する者	■■■■■ 薬剤師
■■■■■	当該サービスに知見を有する者	■■■■■ 薬剤師
■■■■■	市の職員又は地域包括支援センターの職員	下田地域ケアプラザ ■■■■■
■■■■■	市の職員又は地域包括支援センターの職員	高田地域ケアプラザ ■■■■■
■■■■■	市の職員又は地域包括支援センターの職員	樽町地域ケアプラザ ■■■■■

4. 活動状況報告

別紙(様式4)のとおり

(裏面あり)

5. 活動状況に関する評価・意見・要望

民生委員： 利用者の方を外に連れ出す機会が多くなっていて笑顔が素敵だと思った。服薬事故は少し気になった。自分もデイなどにボランティアで行くことがあり、職員の方の細やかな気配りに感心することもある。忙しい中でもスタッフの方の少しの気づきで防ぐことができたのではないかと少し残念な気がする。

包括： 誤薬については気になった。毎回薬の報告があると思う。自分たちもデイサービスをやっていて普通の業務の中で流れ作業になってしまうことは本当に怖いことだと思った。

医師： 誤薬に関してはポリファーマシーの問題がある。医者がそれぞれの判断で処方することで、本人や現場が管理しきれないという現実がある。全人的に判断できるかかりつけ医も必要。薬剤師ももっと提言してもらっても良いと思う。

薬剤師： 明らかな処方間違いなどが無い限り、薬剤師として医師に提言をするのは難しいところがある。先生の仰る課題については良く分かるので、できる限り対応できるようにしていきたい。出張パン屋さんとはとても良い取り組みだと思う。

6. 評価・意見・要望に対する考え・取組

・服薬について：
現場で「流れ作業」となってしまう危険については、引き続き意識していくようにする。
服薬の方法や回数などについても、医師や薬剤師に相談して安全に服薬管理ができることを心掛ける。

・事故予防について： ヒヤリハットを多く挙げることで事故予防になるように取り組んでいる。

・出張パン屋について：
毎月第3土曜日の13時頃に施設の駐車場に来てくれる。地域の方も安全に買い物ができると思うので、地域の方にも声を掛けていこうと思うし、また近所の方をお誘いいただければと思う。

7. 地域からの情報提供

7月20日(土)21日(日) 駒林小学校の夏祭り 初日に花火を上げる予定。
7月27日(土)28日(日) 日吉台小学校の夏祭り 町内会やおやじの会の手作りのお祭り。

8. その他特記事項

今年度は、シニアボランティアポイントの受付施設として登録する。
今年度は運営推進会議を年6回として、4回はオンラインでの開催とするが、7月と10月は施設に来ていただく。
7/22(月)には、消防署の方に来ていただいて消防訓練を行う予定。その後にお茶会を開催予定。
7/27(土)日吉台小学校の夏祭りに合わせた普通部通りの歩行者天国に輪投げや千本引きで出店。
同時に無料介護相談会を開催。

※ 会議は原則事業所内で行ってください。
やむを得ず他の場所で開催する場合、必要に応じて事業所内の見学を行ってください。

活動状況報告書(認知症対応型共同生活介護)

1. 基本情報

事業所名	グループホーム のぞみ		
所在地	横浜市港北区日吉本町6-66-3		
担当者	齋藤 南	連絡先	045-560-6312
運営法人	株式会社 ゆい		

2. 登録者の状況

登録者数(5月31日現在)	女性 7名	男性 2名	計 9名
---------------	-------	-------	------

要介護度(平均3.2)	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
	名	名	1名	1名	2名	3名	1名

※1名 区分変更中

3. 運営方針

事業所の目標	事業所の理念: その人らしく生きる~その一瞬を大切に~ 今年度目標: 「その人らしく生きる」を支え寄り添う介護を行う
目標に向けた 具体的取組	【事業所のしつらえ・環境】 ・自立支援を促す環境作り 【事業所と地域のかかわり】 ・外出の機会を設ける ・地域と関わる機会を設ける 【業務・職員について】 ・認知症ケアの知識・技術の向上 ・働きやすい環境作り、業務効率化

4. 活動報告

○社内研修 ジョブメドレーアカデミー(eラーニング) 4月...「非常災害時に関する研修」 5月...「倫理及び法令遵守に関する研修」 6月...「感染症・食中毒の予防及び蔓延防止に関する研修」
○社外研修 5/7.8日 防火・防災管理新規講習 職員1名参加
○行事 3/27 3月生まれお誕生日会 5/10~12 めぐみ港北オープンガーデン鑑賞 5/12 母の日 5/18 出張パン屋(エッセン) 5/26 ドライブレク 4/6・5/11・6/1 フラワーアレンジメント

5. 健康管理

【新型コロナウイルス感染症発生報告】

4/7併設している看護小規模利用者およびスタッフのコロナウイルス感染が発覚。
4/8全入居者に抗原検査実施し、入居者2名に陽性を確認。最終的に入居者6名、スタッフ1名の計7名が感染。
4/13以降新たな感染者は出ず、4/24に全入居者の隔離対応が終了し収束に至った。
6/17現在、入居者・スタッフともに大きな後遺症なく回復している。
今後、感染症対策の研修実施やスタンダードプリコーションを徹底をし、感染症対策に努めたいと思います。

6. 事故・ヒヤリハット報告

内容	<p>事故 1件(行政報告1件)</p> <p>①誤薬 6/1夕食後薬の服薬介助の際、他入居者の夕食後薬を服薬させてしまった。 薬の空袋を薬ケースに戻すときに気が付く。主治医に報告し、その後は特変なく経過している。</p> <p>ヒヤリハット 14件</p> <p>①談話室の薬棚の鍵が付いたままになっており、入居者が鍵を触っていた。 ②歩行不安定で見守りが必要な入居者が1人で歩いていた。 ③ベッドのサイドレールをずらしたまま退室してしまった。 ④炊飯器横のティッシュ箱を取ろうとし、左手第四指上部が炊飯器の蒸気に触れてしまった。 ⑤転倒リスクのある方のポータブルトイレからの1人での立ち上がり(2件) ⑥食事時のむせ込み(3件) ⑦薬のセットがずれており、夜勤者が気が付いた。 ⑧夜間臥床時に義歯が外れてベッド上にあった。 ⑨皮下出血(3件)</p>
改善策	<p>事故</p> <p>①【原因】 服薬介助のスタッフは薬をケースから取り出す時点から他入居者の夕食後薬だと思いついてしまった。 他スタッフとの声出しでの名前・日付確認の際も違う入居者の名前を声に出していたが確認するスタッフは気が付かなかった。服薬のダブルチェックが流れ作業になってしまっていたのではないかと。</p> <p>【対策】 スタッフ同士での確認の際には、お互いに声を出して入居者名と日付を確認する。 服薬前に入居者本人の前でも名前と日付を声に出して確認することを全入居者に対し実施することを徹底する。</p>

7. 地域への情報提供

5/19職員1名が町内会の公園清掃に参加しました。今後も継続して公園清掃に参加したいと考えております。
7月に看護小規模多機能施設のぞみと合同で避難訓練を実施予定です。

8. その他特記事項

(職員の入退職・異動等)

5/6 職員1名入職